

令和7年度 伊達地方在宅医療・介護連携推進事業 地域住民向け健康・終活講座 映画上映会

人間を好きになれ



第23回
上海国際映画祭
正式招待作品

第16回
ロサンゼルス日本映画祭
招待作品

監督・脚本：高橋伴明 原作：長尾和宏「痛い在宅医」
在宅医と患者と家族の物語

「病院」だって「在宅」だって、それを動かすのは、人。病という対象物としてだけでなく、人が人を看取るといふことを真ん中に置いたら…。死を目前に「選択」の嵐が訪れる時、何を最も大切にしたいのか？そこを見据えていれば、最期まで、その人らしく生きることができると、この映画は囁いてくれる。——内田也哉子(エッセイスト)

柄本佑 坂井真紀 余貴美子
大谷直子 宇崎竜童 奥田瑛二
大西信満 大西礼芳 下元史朗 藤本泉 梅舟惟水 諏訪太郎
田中美奈子 真木順子 亜湖 長尾和宏 田村泰二郎
東山明美 安部智彦 石山雄大 暮雄仁 長澤智子 鈴木秀人

参加無料

<http://itakunaishinikata.com/>

(上映時間 112分・日本語字幕あり)



日時：令和8年3月27日(金) 14:00~16:00(受付13:30~)
場所：伊達市立梁川小学校 講堂 (伊達市梁川町字北本町21-1)
対象：伊達市、桑折町、国見町、川俣町に住んでいる方 (200名 先着順)

事前申し込み制

主催：伊達市 桑折町 国見町 川俣町 伊達医師会
伊達地方在宅医療・介護連携支援センター(伊達さぽ)
共催：福島県在宅医療・介護連携支援センター



予告編QR



<http://itakunaishinikata.com/>

STORY 在宅医療に従事する河田仁(柄本佑)は、日々仕事に追われる毎日で、家庭崩壊の危機に陥っている。そんな時、末期の肺がん患者である井上敏夫(下元史朗)に出会う。敏夫の娘の智美(坂井真紀)の意向で痛みを伴いながらも延命治療を続ける入院ではなく“痛くない在宅医”を選択したとのこと。しかし、河田は電話での対応に終始してしまい、結局、敏夫は苦しみ続けてそのまま死んでしまう。「痛くない在宅医」を選んだはずなのに、結局「痛い在宅医」になってしまった。それなら病院にいさせた方が良かったのか、病院から自宅に連れ戻した自分が殺したことになるのかと、智美は河田を前に自分を責める。

在宅医の先輩である長野浩平(奥田瑛二)に相談すると、病院からのカルテでなく本人を見て、肺がんよりも肺気腫を疑い処置すべきだったと指摘される河田。結局、自分の最終的な診断ミスにより、敏夫は不本意にも苦しみ続け生き絶えるしかなかったのかと、河田は悔恨の念に苛まれる。長野の元で在宅医としての治療現場を見学させてもらい、在宅医としてあるべき姿を模索することにする河田。大病院の専門医と在宅医の決定的な違いは何か、長野から学んでゆく。2年後、河田は、同じく末期の肺がん患者である本多彰(宇崎竜童)を担当することになる。果たして、「痛くない死に方」は実践できるのか。

申込方法



申し込みQR



左記QRコードからお申し込みください。

※手話通訳をご希望の方は、お申込内で選択することができます。

■申し込み開始：令和8年2月24日(火)午前 9:00から

■申し込み締切：令和8年3月13日(金)午後15:00まで

※締切り前でも定員に達した時点で受付終了となります。
予めご了承ください。

感染対策について



会場では、できるだけマスク着用にご協力ください。
また、当日体調が悪い方は、参加をお控えください。



鑑賞時の椅子について



当日の会場はパイプ椅子となっております。
長時間のお座りによる体への負担を和らげるため、
必要に応じてクッションや座布団などをご持参ください。



ご来場の際の
お願い

【お問合せ先】伊達地方在宅医療・介護連携支援センター（愛称：伊達さぼ）
月～金 8時30分～17時15分 伊達市保原町字宮下111-2 保原町産業振興会館内
TEL 024-563-3726 （担当：本多・齋藤）